

AI 検索最適化推進事業実施業務 プロポーザル審査結果

令和8年4月28日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点合計の最も高い者1者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

企画提案者 ツナガル株式会社
 受託候補者 ツナガル株式会社

| 審査項目 | 配点 | 受託候補者 |
|---|-----|-------|
| 1. 企画提案に関する項目 | | |
| ①AI 検索の特徴を的確に捉え、本市の公式観光情報サイトの流入経路の分析から想定される課題の仮説が十分に整理されているか。 | 60 | 52 |
| ②本事業の目的に合致した分析手法が示され、課題を抽出する観点が適切であるか。 | 60 | 52 |
| ③本市の公式観光情報サイトにおける課題の仮説を踏まえ、AI 検索最適化(AIO)の実証における特定テーマの設定およびAIO実証の進め方および改善の考え方、効果検証の手法が、提案者の知見・経験を踏まえたもので、改修の実現可能性が高いものとなっているか。 | 75 | 60 |
| ④本業務を確実にかつ円滑に実施するためのスケジュールおよび管理方法が、コンテンツ改修期間を考慮した適切な内容となっているか。 | 30 | 26 |
| 2. 提案価格に関する項目 | | |
| ⑤提案内容が、適切に計上されているか。 | 15 | 10 |
| 3. 事業者に関する項目 | | |
| ⑥事業を適切に実施できる下記項目に対する体制を有しているか。 ・生成AIに精通した人材が参画しているか ・SEOおよびAIOに関する実績があるか ・観光分野の実績があるか ・役割分担が明確化しているか | 60 | 52 |
| 合計 | 300 | 252 |

審査委員会委員

永澤 大樹 (函館商工会議所 中小企業相談所長)

西田 弘明 (一般社団法人函館国際観光コンベンション協会 係長)

鈴木 昭二 (公立はこだて未来大学システム情報科学部複雑系知能学科 教授)